

海外大規模展示会への出展（Bar Convent Singapore）

国税庁はシンガポールの飲食店、バー、レストラン関係者、酒販店等のバイヤーをターゲットとして、シンガポールで開催される国際的なアルコール飲料業界向けの専門見本市「Bar Convent Singapore 2023」に出展し、日本産酒類の販路拡大を目的とした商談を実施する。

Bar Convent Singapore 2023について

■開催期間	令和5年11月6日(月)～7日(火)
■会場	Pasir Panjang Power Station
■来場者数	3,000名以上（主催者発表）

国税庁ブース（ジャパンパビリオン）について

■コンセプト	カクテルを通じて日本産酒類の魅力をプロモーション
■募集事業者数	10者
■出品料	無料
■対象品目	シンガポールで流通可能な日本産酒類
■審査項目（抜粋）	<p>①焼酎やジンなどのスピリッツを中心に、出品酒で作るカクテルの紹介ができるなど、バイヤーに対して新規性と具体的な消費シーンを提案できること。</p> <p>②現在、シンガポールに商流がある（商流があるとは、販売代理店、ディストリビューターなどと契約済みの状態を指す。シンガポールでの商流構築の具体的な見込みがある場合も含む。）</p>